

2026年3月4日

入院診療を受けられた患者さんへ

## 「進行非小細胞肺癌に対するペムブロリズマブ併用化学療法における治療中の予後栄養免疫指標の変化の臨床的意義に関する後方視的研究」への協力をお願い

薬剤部では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象：**2012年1月1日から2024年10月31日までに肺癌に対して1次治療としてプラチナ系薬剤併用療法単独または免疫チェックポイントとの併用療法が開始された患者さん

**研究期間：**研究機関の長の許可日～2028年3月31日

### 研究目的・利用方法：

栄養状態の変化は、手術後の状態の改善や免疫チェックポイント阻害薬を含むがん薬物療法の効果に影響する可能性があることが報告されています。本研究では肺癌に対して1次治療としてプラチナ系薬剤併用療法単独または免疫チェックポイントとの併用療法が開始された患者さんを対象として、治療中の栄養状態により、無増悪生存期間や全生存期間に及ぼす影響を検討します。このことは複数の栄養状態を反映する指数で検討を行います。これらより、がん悪液質に対して適切に対処することによりがん薬物療法の効果を最大化することを目的とします。

### 研究に用いる情報の種類：

電子カルテ記録および看護記録等から以下の項目について、診療録より調査します。

これらはすべて日常診療で実施された項目です。

患者背景（年齢、性別、身長、体重）、臨床検査値（ALB、AST、ALT、T-Bil、WBC、Neut、Lymph、HGB、PLT、CRP、Cre、CRP、T-Chol、CEA）、有害事象（食欲不振、悪心、嘔吐、口内炎、味覚障害、下痢、倦怠感）、抗がん剤の投与量・投与期間・治療終了理由、生存期間、奏効率

### ③血液検査：

ALB、ALT、AST、SCC、CEA、CRE、CRP、Lymph#、Neut#、PLT、T-Bil、T-Chol、TP、WBC、蛋白、U-CRE、U-TP、eGFR、HGB、Cys-C、eGFRcys、Na、K、Cl、Ca、Mg

研究に用いる情報の利用又は提供を開始する予定日：2026年3月6日

研究への参加辞退をご希望の場合：

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としますので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。本研究では岐阜大学医学部附属病院薬剤部でデータ解析を行うためデータの提供は行いません。

この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当院における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

#### **研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反：**

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者：岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

氏名：鈴木 昭夫

研究責任者：岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

氏名：鈴木 昭夫

共同研究機関等：

岐阜薬科大学

研究責任者：小林 亮

連絡先：

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

電話番号 058-230-7091 氏名：廣瀬 智恵美

#### **【苦情窓口】**

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp